

平成29年11月30日

松原小学校PTAのみなさま

酒田市立松原小学校長 渡邊 幸二
PTA会長 石垣 拓

駐車場および児童の送迎について

PTAのみなさまには、日頃から、松原小学校およびPTAの活動等にご理解とご協力いただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、標記の件につきましては、昨年度の2月に問題提起の文書を出させていただき、PTA総会をはじめ様々な会合の席で話題にまいりました。5月の教育後援会・PTA拡大理事会の合同会議でもう一度保護者の声を聞いてみてはという声を受け、6月にアンケートを取らせていただきました。アンケートの結果についてPTA常任委員会において話し合い、その後の状況なども見ながら、以下のような結論に達しました。保護者のみなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

言己

昨年出された問題点

- ① 授業参観等の学校行事・活動があると、駐車の件で常に近隣世帯・店舗等から苦情が来ること。
- ② 自家用車での送迎が恒常化し、一斉下校・同方向集団下校に支障が出ていること。さらに、駐車場での事故が再び懸念されること。

〈問題点①について〉

4月以降、今年度に入って近隣世帯・店舗等からの苦情はございません。理由としては以下のことが考えられます。

- 自転車や徒歩で来校してくださる保護者の皆様が、格段に増えた（ご協力ありがとうございます）。
- 庄内みどり農協さんやガーデンパレスみずほさん、酒田三中等のご理解、ご協力をお願いしながら、例年以上に近隣に駐車場を確保する努力をしました。また、保護者の皆様にそれらの駐車場のご利用にご協力いただけた。

今後も可能な範囲での駐車場の確保には努力いたしますが、限りはありますので、これまで通り、極力自転車、徒歩での来校にご協力をお願いします。

〈問題点②について〉

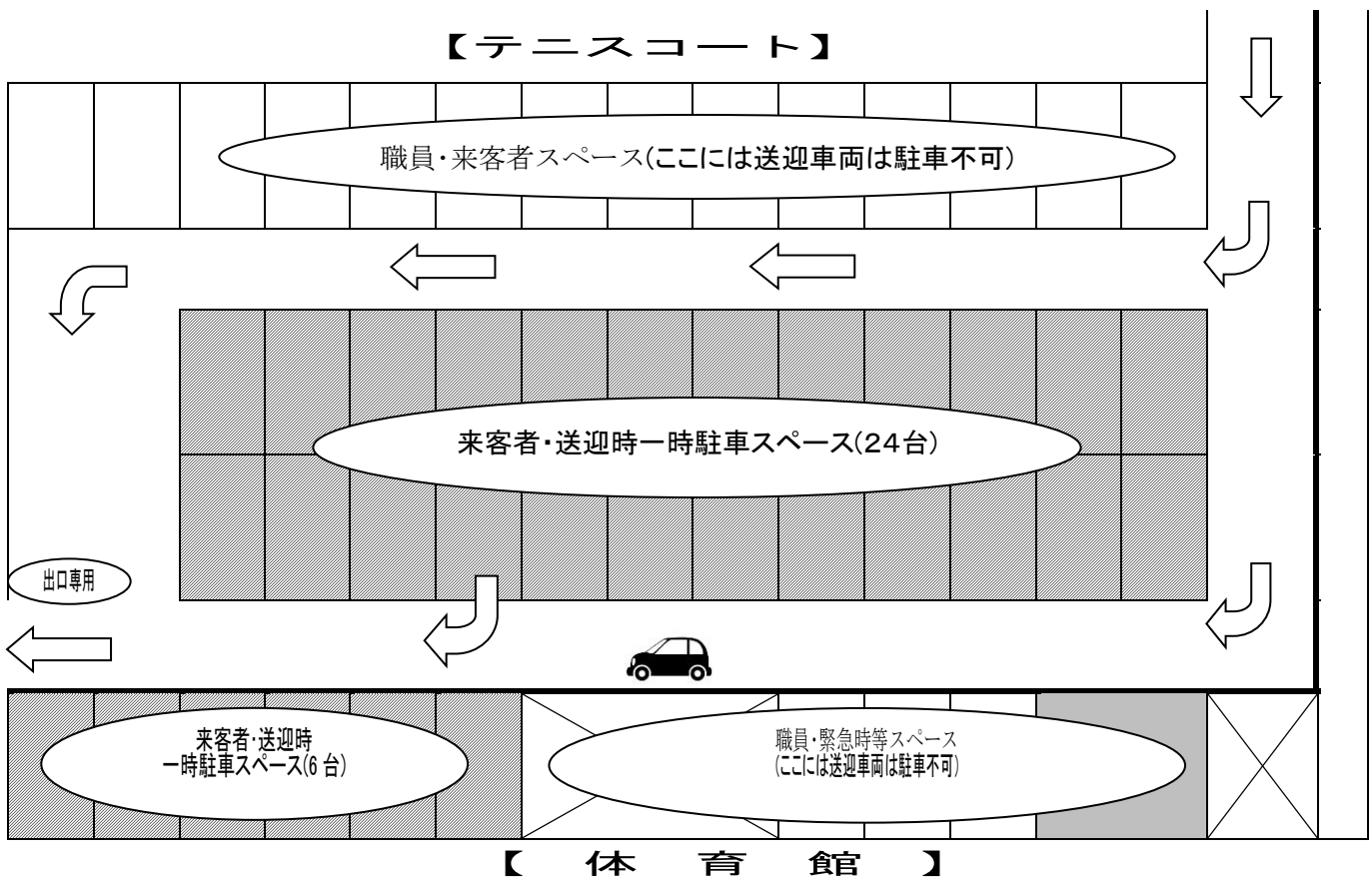
アンケートでは、児童の送迎の全面禁止について「基本的には賛成」が80.6%と圧倒的多数でした。一方、「反対」、「どちらともいえない」と答えられた方もそれぞれ5.4%、14.0%いらっしゃいました。ただ、寄せられた声を見ると、3つの立場の違いはあれ、各家庭の事情や地域性には理解を示したものがほとんどでした。

- ① 子どもの安全を第一に考える（校地内での事故防止）
- ② 登校班での登校、集団下校の意義と体制の維持を図る
- ③ 安易に送迎に頼らず、多少の困難に負けないたくましい子どもの育てる

以上3つの視点から、昨年度以来の方向性は堅持しながらも、次のように再提案させていただきます。

送迎時の約束の確認

- (1) 車両による児童の送迎は、緊急時、病気、けが、家庭の事情を除き原則禁止とします。
- (2) やむを得ず車両による送迎をする場合は、以下の点を遵守し、保護者の責任のもとに行なってください。
 - ① 乗降は短時間で決められたエリア（駐車場所）で行う。
 - ② 登校時は昇降口まで児童を送る。また、下校時は児童を昇降口で待機させ、保護者が昇降口まで迎えに行く。児童だけで駐車場内に立ち入ることのないように配慮する。
 - ③ 校地内への乗り入れ、校地からの退出の際の出入り口及び校地内での車両の一方通行を守る。(図参照)
 - ④ 校地内では最徐行で、児童の安全を最優先する。
 - ⑤ (1) の家庭の事情を拡大解釈することなく、良識をもって判断する。
- (3) 車両による送迎をする保護者以外の家族に対しても、保護者の責任のもと、上記(1)、(2)について周知徹底をお願いします



【子どもだけで駐車場内を歩かせない】という

約束は必ず守ってください!

- ① 送った時は責任を持って昇降口まで一緒に。
- ② 迎えにきた時には、指定された場所に車を停車し車から降りて、昇降口まで児童を迎えに行く。
※児童にも、昇降口まで送ってもらうこと、迎えの時は昇降口で待つことを指導します。

※PTA 広報「まつばら」号でも駐車場のことが取り上げられます。ご一読ください。